

入会のご案内

入会までの主な流れ



※入会后、協会サイトへのロゴ等掲載・会員専用サイトID等をご案内いたします
※会費のご入金については、原則1年分の一括納付となります

会員種別について

| 会員種別 | 年会費(※) | 概要 |
|------|-------------------------|---|
| 正会員 | 900,000円 (75,000円/月) | 一般社団法人法における社員であり、社員総会にて議決権を有し、協会の運営に関わることが可能 ・正会員会議への参加(3か月に一度) ・分科会への参加を通じた、本協会の政策提言や成果物への意見の反映 ・会員専用サイトの利用(過去勉強会の議事録、講演資料、動画、分科会資料を公開) ・勉強会への参加 |
| 準会員 | 360,000円 (30,000円/月) | その他会員種別に該当しない法人 ・分科会への参加を通じた、本協会の政策提言や成果物への意見の反映 ・会員専用サイトの利用(過去勉強会の講演資料、動画、分科会資料を公開) ・勉強会への参加 |
| 団体会員 | 会費不要 | 自治体(都道府県、市区町村)、商工会議所、研究・教育機関(大学学部、研究室)、公設取引所、その他公的機関等 ・勉強会への参加 ・分科会への参加を通じた、本協会の政策提言や成果物への意見の反映 |

※原則、年度開始時(4月)に一括納付。年度途中の入会は、入会した月から3月までの(月数)×(月割り)

協会概要

HP : <https://cryptocurrency-association.org/>

協会住所 : 東京都港区赤坂1-12-32
アーク森ビル12階

電話番号 : 03-3502-3336

お問い合わせ、取材のお申し込みは、以下までお願いします。

Eメール : info@cryptocurrency-association.org



Japan
Cryptoasset
Business Association



日本暗号資産ビジネス協会
Japan Cryptoasset Business Association

一般社団法人日本暗号資産ビジネス協会(JCBA)は、2016年に設立された、パブリックブロックチェーンおよびWeb3.0のエコシステムを構成するステークホルダーが、日本国内において暗号資産、NFT、ステーブルコインなどのデジタル資産に関するビジネスを行うための環境整備を目的とする会員組織です。

暗号資産、Web3.0関連ビジネスのために

一般社団法人日本暗号資産ビジネス協会(JCBA)は、2016年に設立された、パブリックブロックチェーンおよびWeb3.0のエコシステムを構成するステークホルダーが、日本国内において暗号資産、NFT、ステーブルコインなどのデジタル資産に関するビジネスを行うための環境整備を目的とする会員組織です。

各会員企業に所属する人材が持つ、テクノロジー、税務、会計、法律、ビジネスの国内外の知見を持ち寄り、調査研究、政策提言とその実現に向けたロビー活動、人材育成を行い、ひいては業界の健全な発展を促進することを目的に活動しております。



税制検討部会による塩崎あきひさ議員の訪問

約150もの国内外の企業・団体が本協会に参加

※参加企業の詳細については、本協会HPをご確認ください

■ 正会員



■ 団体会員



■ 特別会員



正会員:32社 準会員:98社 特別会員:4社 団体会員:15団体
(合計:149 / 2024年1月5日時点)

近年の主な活動

- 2023年04月** 自由民主党web3プロジェクトチーム(座長:平 将明衆議院議員)が公表した、「web3ホワイトペーパー」に当協会の活動が記載される
- 2023年07月** ユースケース部会が、デジタルアセットを活用した地方創生等に係る支援案件の公募を実施
税制検討部会が中心となり、日本暗号資産取引業協会(JVCEA)と共同で「暗号資産に係る2024年度税制改正要望書」を政府関係省庁へ提出・公表
- 2023年09月** JVCEAと共同で、「暗号資産発行者の会計処理検討にあたり考慮すべき事項」を公表
日本でのweb3関連事業立ち上げにあたり、事業者が直面する課題である、「暗号資産交換業」該当性の明確化に向けて、web3事業ルール検討タスクフォース(web3TF)の組成と主要な論点の公表
ICO・IEO部会が中心となり、「IEO制度改革の方向性の初期案」をJVCEAに提出・公表
- 2023年10月** 金融部会が中心となり、暗号資産証拠金取引に係るレバレッジ倍率の改正要望をJVCEAに提出・公表
- 2023年12月** ユースケース部会が中心となり、「地方創生DAOの構築に係るガイドライン」を公表
web3TFが中心となり実施・作成した、「Web3.0系スタートアップ及びWeb3.0系VCについての実態調査」及び「LPS(投資事業有限責任組合)による暗号資産の取得及び保有等に関する提言」を公表

分科会

分科会は、会員により構成され、活発な意見交換、政策提言、成果物の公表を行っています。



※各分科会の活動についてはHPにて公開しています

勉強会

- ・法律、会計、税務、技術及びビジネス面における知見集約の場として、会員を対象に毎月開催。オブザーバーとして、官公庁、司法当局、証券・金融関連の協会、また多数のメディアも参加
- ・勉強会は、HPにて冒頭を記事にて紹介中、一部は動画で一般の方も閲覧可能

外部との連携・講演活動

- ・暗号資産関連ビジネス啓蒙のため、外部団体との連携、外部講演活動を精力的に実施。自由民主党各種団体協議会の加盟団体(財政・金融・証券関係団体委員会のメンバー)として、税制改正要望など活動を展開
- ・自治体、商工会議所、経済団体、警察、消費者団体、大学・研究機関、国内外の金融及び暗号資産・ブロックチェーンのイベントにて講演



ステーブルコイン部会、税制検討部会による平将明議員の訪問

